

学習成果を把握(測定)する方法

	時期	方法	学習成果・学位授与方針との関連
デザイン工学部	初年次教育	プレイスメントテストを実施し、基礎学力について測定する。また、初年次の理工系基盤科目の結果と対照し、基礎学力の向上を測定する	基本的な知識の習得(DP1)
		外国語教育において、3回のTOEIC-IP受験をとおして、文化多様性を理解する上で必要となる言語能力の向上について測定する	国際的な視野(DP1) コミュニケーション能力(DP5)
	1年次 - 4年次	「学習達成度評価システム」を用いて学生自身が履修状況を確認することにより、各年次の学習達成度を測定する	継続的自己学習を計画的に実行する能力(DP6)
		学科毎に定めたGPA基準を満たさない学生に対して面談を行い、成績不振の原因を把握し、成績改善の有無を追跡測定する	基本的な知識の習得(DP1)
	基盤教育から専門教育への段階移行期	基盤教育段階から専門教育段階あるいは卒業段階への移行年次において、学科毎に履修単位数に基づく進級基準を定め、進級に必要な学力を測定する	総合デザインの基礎となる知識や考え方の体系的理解(DP1)
	専門教育段階	各種PBL科目での共同作業をとおして、社会の一員としての協調性について測定する	社会の一員としての協調性(DP4)
		演習・実習教育やスタジオ教育などにおいて、工学の知識体系を背景とした総合デザイン力について測定する	工学の知識体系を背景とした総合デザイン力(DP2) 総合デザイン力の実践的応用力(DP3)
		成果発表の機会を複数設け、コミュニケーション力について測定する	コミュニケーション能力(DP5)
	卒業時	卒業研究あるいは卒業研究・卒業制作を通して、ディプロマ・ポリシー全般にわたる能力について総合的な測定を行う	ディプロマ・ポリシー全般にわたる能力(DP1-DP6)